

区立保育園看護師発 今月のテーマ

♥ 誤飲・窒息事故に注意しましょう ♥

都内では毎年約 1000 人の乳幼児が誤飲・窒息で救急搬送されています。

乳幼児は、食べる力の発達（噛み砕く、飲み込むなど）と正しい食べ方などを習得する時期であるため、大人の見守りや注意が必要です。トイレトーパーの芯（直径 39mm）を通る物品は、乳幼児が飲み込むと誤飲・窒息の危険性があります。

- ・乳幼児の手が届くところに、直径 39mm以下の物品を置かないようにしましょう。
- ・特に薬品・ボタン電池、磁石や水を吸って膨らむビーズなどのおもちゃなどは、危険です。
- ・食べ物は、成長段階に応じて適切な大きさに切る、つぶすなどして食べさせましょう。
- ・食事中の乳幼児に、突然びっくりさせるなど唐突な行動は控えましょう。

	1位	2位	3位
0歳	包み・袋	たばこ	玩具
1歳	たばこ	薬剤	野菜・果物
2歳	玩具	魚等の骨	あめ玉
3-5歳	玩具	魚等の骨	ビー玉

年齢別の窒息や誤飲の原因上位3つ  
(令和元年度集計 東京消防庁ホームページから引用)

緊急時の対応

<1歳未満の乳児場合>

<1歳以上の幼児の場合>

①背部叩打法（5回）

お子さんをうつ伏せにして、背中の上の方（肩甲骨の間）を平手で強めに叩く。



繰り返す

②胸部突き上げ法（5回）

仰向けにして、頭を支え胸部下半分の部分を心臓マッサージの胸骨圧迫と同じやり方で圧迫する。



腹部突き上げ法

背部から両腕を回し、子どものみぞおちの下で、片手を握りこぶしにする。その手を腹部の上方へ圧迫するように突き上げる。



上図の①②の手技を繰り返します。

※発見したらすぐに 119 番に連絡。意識がなくなった場合は心臓マッサージを行いましょう。

大田区の感染症情報（1月1日～1月24日）

地域名	感染性胃腸炎	水痘	RSウイルス感染症	その他
大森	7名	5名	5名	アライ感染症3名 溶連菌感染症1名
調布	24名	5名	0名	流行性角結膜炎1名 溶連菌感染症1名
蒲田	33名	1名	0名	インフルエンザ B型1名 マイコプラズマ感染症2名
糀谷・羽田	16名	1名	0名	ヘルペス1名 突発性発疹1名

<水痘（水ぼうそう）について>

病原体：水痘・带状疱疹ウイルス  
感染経路：飛沫感染又は空気感染  
症状：発疹が顔や頭に現れ、全身に広がっていきます。  
潜伏期間：14～16日

熱は出ない  
こともあります。



带状疱疹は、水痘と同じ「水痘・带状疱疹ウイルス」で、以前水痘に罹った人のからだの中にウイルスが潜伏し、抵抗力の落ちたときやストレス、加齢などでウイルスが活発になり発症します。水痘に罹っていない場合、带状疱疹に罹っている人から接触感染によって、水痘が発症することがあります。

合併症：脳炎、肺炎、とびひなど

◎水痘の予防接種は、1歳を過ぎたら受けましょう。予防接種を受けていれば抵抗力（免疫）ができるため、罹患しても軽い症状が見受けられます。確実に効果を得るために、忘れずに2回接種しましょう。



子育てアラカルト（糀谷・羽田 地域）



2月3日（木）は節分です。

新型コロナウイルス感染拡大に伴い、各神社等での豆まき行事を見合わせる所が多くなっています。豆まきは邪気を払い、無病息災を祈願するために始まりました。しかし、近年は子どもが豆による窒息事故等が増えています。

恵方巻・豆まきを子どもと楽しむときは...

- ふざけたりして、食べると誤嚥や窒息事故につながる可能性がありますので、注意しましょう。
- 耳や鼻に豆を入れてしまうことがあります。気をつけましょう！

